

「READYFOR×ボラサポ 災害支援基金」を設立。
被災家屋の復旧や避難所の運営支援を行う、
災害支援を専門とする非営利団体の緊急支援活動への助成を開始。

社会福祉法人 中央共同募金会（会長：清家 篤）は、2011年の東日本大震災を契機に、ボランティアやNPOによる被災者支援活動を支える仕組みとして「災害ボランティア・NPO活動サポート募金（ボラサポ）」を設置し、寄付金の募集と助成（資金援助）を行っています。

近年、大規模かつ広域災害が増加する中で、災害支援の現場において専門的な支援を行う非営利団体による活動の必要性が高まっていることを受け、被災者支援活動の活性化と災害時における支援金への寄付拡大のため、READYFOR株式会社と連携し、災害支援を専門とする非営利団体による活動を対象とした緊急助成プログラムへの寄付募集および助成の仕組みである「READYFOR×ボラサポ 災害支援基金」を、ボラサポにおけるプログラムの1つとして立ち上げます。

緊急

READYFOR × ボラサポ
災害支援基金

発災から最短10日で助成可能

READYFOR × 災害ボランティア・NPO活動サポート募金

■ 「災害ボランティア・NPO活動サポート募金（ボラサポ）」と「READYFOR×ボラサポ 災害支援基金」の違いと特徴

「災害ボランティア・NPO活動サポート募金（ボラサポ）」は、発災後に立ち上がった被災地域の住民によるグループや学生団体などを含む法人格のないボランティアグループを含めた幅広いNPOによる被災地支援活動を応援する仕組みとして、災害発生直後の緊急救援活動から中長期的な復旧支援活動、被災地の復興支援活動まで段階に応じた息の長い支援を展開します。

一方で、「READYFOR×ボラサポ 災害支援基金」では、助成対象を①被災家屋の復旧に関する専門技術を用いた支援や、②自治体との連携による避難所運営の支援を専門とする、法人格のある非営利団体に限定し、事前に団体の審査を行うことで、発災後すぐに支援活動を行うために必要な資金を最短10日程度で助成することを特徴としています。

当会としては、2つのプログラムを効果的に運用していくことで、被災地支援に取り組む幅広い団体の多様な活動に対して、活動の特性に応じた適切な助成を展開します。

	ボラサポ	READYFOR x ボラサポ災害支援基金
助成対象 (団体)	被災地支援を行うボランティアグループ・NPO（法人格がなくても可）	災害支援を専門とする法人格のある非営利団体
助成対象 (活動)	被災した人を支援するボランティア活動等全般（緊急救援活動／復旧支援活動／復興支援活動）	次の災害支援を専門とする活動 ①被災家屋の復旧に関する専門技術を用いた支援 ②自治体との連携による避難所の立ち上げ・運営の支援
助成方法	災害発生後に公募を実施し審査のうえ助成	事前審査により申請資格を認定した上で、災害発生時に緊急助成
助成時期	発災後30～45日程度（ただし、活動対象期間は災害発生時まで遡ることができる）	発災後10日程度
助成額	短期：50万円以内 （1申請あたり） 中長期：300万円以内 （1申請あたり）	500万円以内 （1申請あたり）
助成団体数	各災害における被害規模や活動状況に応じて数十から数百団体程度	数十団体を想定

■ 「READYFOR×ボラサポ 災害支援基金」について

「READYFOR×ボラサポ 災害支援基金」は、災害発生後、災害救助法の適用や被災地の支援活動の状況等を踏まえて速やかに基金を立ち上げ、クラウドファンディングの仕組みを活用し寄付募集を開始します。この基金では、①被災家屋の復旧に関する専門技術を用いた支援や、②自治体との連携による避難所運営の支援を専門とする、法人格のある非営利団体に対して最短10日程度で、発災直後から必要な支援金を助成する取り組みです。なお、この基金に関しては、当会とREADYFOR株式会社が連携し、「災害ボランティア・NPO活動サポート募金（ボラサポ）」のプログラムの1つとして運用します。なお、本助成の募集に関しては、2021年2月中の開始を予定しており、別途ご案内させていただく予定です。

■「災害ボランティア・NPO活動サポート募金（ボラサポ）」のこれまでの実績

「災害ボランティア・NPO活動サポート募金（ボラサポ）」は被災地で活動するボランティアグループ・NPO団体に助成する仕組みとして、2011年4月の東日本大震災以降、これまでに約1.5万件・56億円を超える助成を行ってきました。

ボラサポの助成にあたっては、外部識者による運営・審査委員会を設け、運営要綱と助成方針に基づき公正で適切な助成を行っています。また、適切な助成を行うために、当会の持つ全都道府県、市区町村のネットワークを活用して、発災当初から情報収集しつつ、被災地に本当に必要とされている活動を支援しています。

災害ボランティア・NPO活動サポート募金(ボラサポ) 助成実績 <累計助成総計15,022件、5,708,778,873円>

2020.12.31現在

災害名	募金名(略称)	助成件数	助成決定額(円)
東日本大震災	ボラサポ	9,876	4,179,310,000
	ボラサポ2・住民支え合い活動助成	3,960	353,322,000
平成28年熊本地震	ボラサポ・九州	266	503,490,000
	ボラサポ・九州 住民支え合い活動助成	295	13,503,000
平成30年大阪北部地震	大阪府北部地震ボランティア・NPO活動支援金	12	13,571,873
平成30年7月豪雨	ボラサポ・豪雨災害	225	223,560,000
平成30年台風21号	ボラサポ・台風21号災害	48	44,876,000
平成30年北海道胆振東部地震	ボラサポ・北海道	29	49,946,000
令和元年山形沖地震	(募金募集は行わず)	6	1,110,000
令和元年8月大雨災害	災害ボラサポ・8月九州豪雨	38	14,810,000
令和元年台風15号	災害ボラサポ・台風15号	30	12,960,000
令和元年台風19号	災害ボラサポ・台風19号	185	235,840,000
令和2年7月豪雨	災害ボラサポ・令和2年7月豪雨	52	62,480,000

東日本大震災、平成28年熊本地震、平成30年7月豪雨災害、台風21号、北海道胆振東部地震については、2020年度も、被災道府県の共同募金会を通じて、被災地のコミュニティを再構築する住民同士の支え合い活動等に対して助成継続中。

1

■社会福祉法人中央共同募金会とは

中央共同募金会は、1947年から続く日本最大の募金運動である「赤い羽根共同募金」を推進する組織です。

赤い羽根共同募金は、毎年10月～3月に全国で約5万件の福祉活動に助成を行い、子ども、高齢者、障がい者、困難を抱える方たちの支援など、地域の課題を解決する活動をサポートしています。また、中央共同募金会は、2016年に創設した「赤い羽根福祉基金」により、既存の制度やサービスでは対応できない社会課題を解決するために、先駆的、モデル的で、広域的な広がり期待できる活動に助成して、誰もが支え・支えられる地域づくりをめざしています。災害発生時には、災害ボランティアセンターの運営支援や「災害ボランティア・NPO活動サポート募金（ボラサポ）」等によって被災地を支えています。

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急支援募金と助成も、他に先がけていち早く実施しています。

●赤い羽根ホームページ <https://www.akaihane.or.jp>

●「ボラサポ」の使いみちは、災害支援のページよりご覧いただけます。

<https://www.akaihane.or.jp/saigai/>

■本件の問い合わせ先

社会福祉法人中央共同募金会 基金事業部（担当 土橋、徳山）

TEL：03-3581-3846 FAX：03-3581-5755 Eメール：kikin@c.akaihane.or.jp